

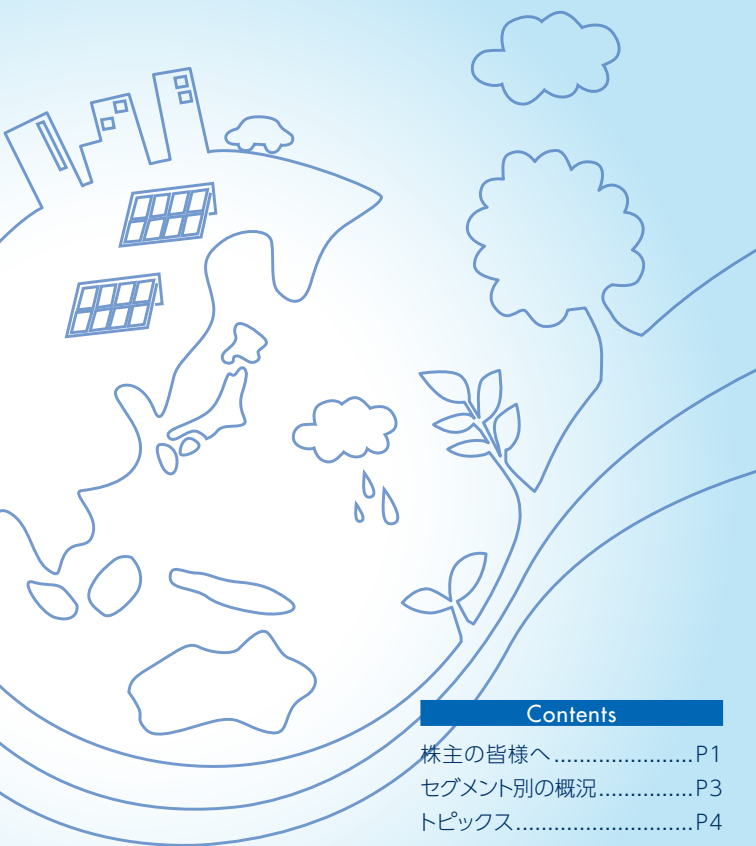
第148期

中間報告書

2012年4月1日から2012年9月30日まで



100th
Anniversary
CHALLENGE NEXT100



Contents

株主の皆様へ.....	P1
セグメント別の概況.....	P3
トピックス.....	P4
連結財務諸表.....	P7
会社概要.....	P9
株式の状況.....	P10

株式会社 **荏原製作所**

証券コード：6361

株主の皆様へ

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第148期第2四半期連結累計期間の当社グループの業績概況についてご報告申し上げます。

事業環境は、米国において緩やかに景気が回復していますが、ヨーロッパにおいては継続する金融システム不安から景気が低迷しています。アジアでは成長の鈍化が見られる一方、国内では、公共部門の投資が底堅く推移しているものの、景気は先行き不透明な状況です。

このような経済情勢のもと当社グループは、風水力事業において、自社製品の強みを生かした差別化戦略を進めるとともに、グローバルに展開する販売・サービス拠点でサービス&サポートへの取り組みを強化しました。エンジニアリング事業においては、市場環境と顧客ニーズの変化に的確に対応するための諸施策を推進しました。精密・電子事業においては、生産性向上によるリードタイム短縮や海外生産・海外調達を推進しました。

この結果、受注高は前年同期と比べ増加したものの売上高は全ての事業で下回りました。営業損益は、風水力事業と精密・電子事業の落ち込みをエンジニアリング事業でカバーできず減益となりました。

当第2四半期連結累計期間における売上高は1,636億73百万円(前年同期比7.0%減)、営業利益は11億64百

万円(前年同期比61.8%減)、経常利益は5億9百万円(前年同期比235.5%増)、四半期純損失は10億51百万円(前年同期比7億17百万円の悪化)となりました。

中間配当につきましては、1株当たり2円50銭とさせていただきます。

1912年11月にポンプメーカーとして創業した当社は、100周年を迎えました。これもひとえに、皆様方の温かいご支援のたまものであり、改めて深く感謝申し上げます。

当社グループは、創業のポンプをはじめ、コンプレッサ、冷熱機器、半導体製造装置、環境エンジニアリングなどの事業を通じて安全、安心で豊かな暮らしを支え、皆様とともに歩んできました。そして次の100年も優れた技術と最良のサービスの提供を通じて広く社会に貢献する企業であり続けます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2012年12月

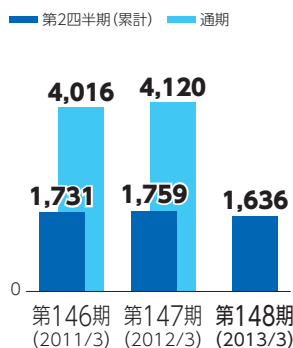


代表取締役社長

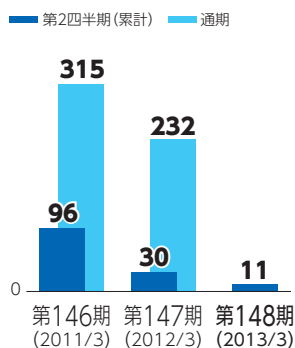
矢後夏之助

連結業績ハイライト

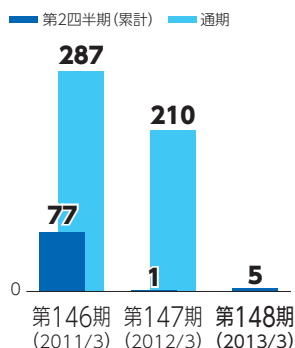
売上高 (単位: 億円)



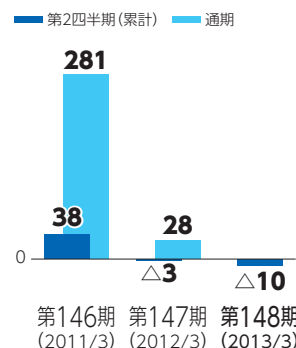
営業利益 (単位: 億円)

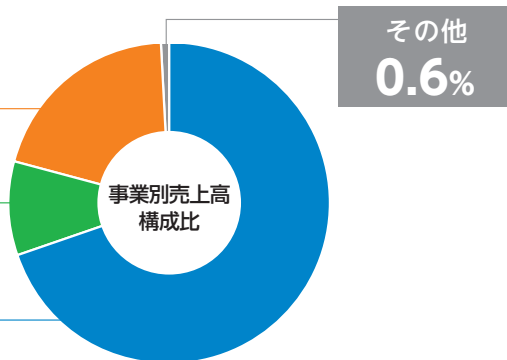


経常利益 (単位: 億円)



四半期(当期)純利益 (単位: 億円)



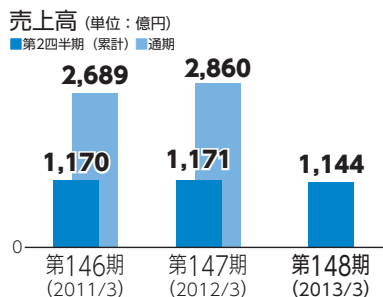


風水力事業

69.9%

■主要製品

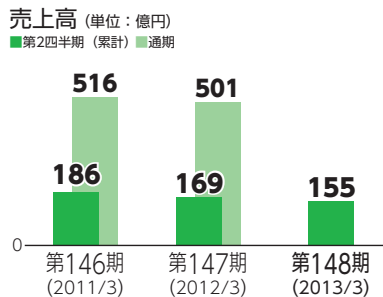
ポンプ、コンプレッサ、
タービン、冷熱機械、
送風機

エンジニアリング
事業

9.5%

■主要製品

都市ごみ焼却プラント、
産業廃棄物焼却プラント

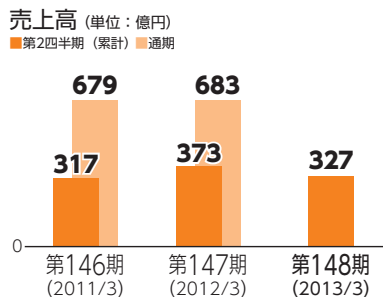


精密・電子事業

20.0%

■主要製品

真空ポンプ、CMP装置、
各種めっき装置、
半導体産業用各種機器・
装置



「新川河口排水機場ポンプ設備 第二期建設工事」受注



可動羽根軸流チューブラポンプ回転体 (呼称口径4,200mm)

当社は、北陸農政局より新川河口排水機場ポンプ設備の更新工事において、第一期に引き続き第二期工事を受注しました。新川河口排水機場に据付けられたポンプは、コンクリートケーシング構造を有する国内最大のチューブラポンプであり、1970年の建設当時は東洋最大級とうたわれ、1972年に機械学会賞を受賞したポンプです。今回更新となるポンプ設備は、可動羽根機構を油圧から電動式に改良するなど、操作性の向上や維持管理の改善を図っています。毎秒40m³の排水能力を有する最新鋭のポンプを設置することで、新潟県西蒲原に広がる水田地帯を湛水被害から守り、農業の生産性向上に寄与していきます。

※チューブラポンプ：円筒状ケーシングの内部に駆動部を持つ軸流又は斜流ポンプ

廃棄物処理施設の基幹的設備 改良工事・延命化工事の推進



八戸清掃工場第一工場 外観



厚木市環境センター 外観

当社グループ会社である荏原環境プラント株式会社は、廃棄物処理施設の基幹的設備改良工事^{※1}及び延命化工事^{※2}に積極的に取り組んでいます。現在、厚木市及び八戸市の流動床焼却施設において行っている基幹的設備改良工事は、発電量の向上などによりCO₂排出量の削減が可能となるため、環境省が掲げる「廃棄物処理施設の有効利用及び廃棄物分野における温暖化対策の積極的推進事業」として、循環型社会形成推進交付金の対象になっています。今後とも既存施設の延命化対策や改良工事を通じて、環境改善に貢献してまいります。

※1 基幹的設備改良工事：概ね10～15年ごとに実施する施設の重要な設備や機器の大規模な改良工事

※2 延命化工事：主に高経年施設において施設寿命の延長を図るための工事

インテル社PQS賞を 受賞



PQS賞 受賞記念の楯

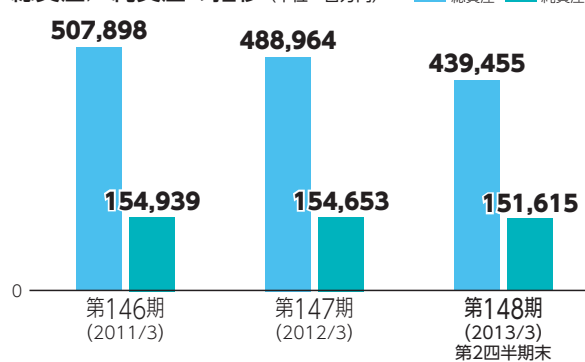
当社は、2012年4月12日に半導体最大手のインテルコーポレーションよりプリファード・クオリティー・サプライヤー(PQS)賞を受賞しました。本賞はサプライヤーの継続的かつ卓越した品質改善プログラムを奨励するために設けられた賞であり、コスト、品質、サポート体制、技術力、サプライチェーン、環境・社会・ガバナンスの目標に対して、営業・技術・製造・サービスの総合力をもって顧客要求を満足する事が条件となります。IT社会における半導体需要は、スマートフォンから、家電、産業、車載、医療、宇宙までに至り、またそれぞれのデバイスを接続することで更なる利便性とコミュニケーションの楽しさを可能にします。当社グループは未来の半導体技術革新をサポートするために、業界最高水準の製品とサービスを提供することで社会に貢献してまいります。

連結貸借対照表(要約)

(単位: 百万円)

科目	当第2四半期末 (2012年9月30日現在)	前期末 (2012年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	297,721	346,248
固定資産	141,734	142,715
有形固定資産	89,724	89,104
無形固定資産	6,134	5,567
投資その他の資産	45,875	48,043
資産合計	439,455	488,964
(負債の部)		
流動負債	230,015	250,345
固定負債	57,824	83,965
負債合計	287,839	334,311
(純資産の部)		
株主資本	164,927	168,028
資本金	61,345	61,313
資本剰余金	65,275	65,243
利益剰余金	38,587	41,750
自己株式	△281	△279
その他の包括利益累計額	△17,580	△16,967
その他有価証券評価差額金	△429	1,116
繰延ヘッジ損益	6	6
為替換算調整勘定	△17,156	△18,090
新株予約権	444	438
少数株主持分	3,824	3,154
純資産合計	151,615	154,653
負債・純資産合計	439,455	488,964

総資産／純資産の推移 (単位: 百万円)



連結損益計算書(要約)

(単位: 百万円)

科目	当第2四半期(累計) (2012年4月1日から 2012年9月30日まで)	前第2四半期(累計) (2011年4月1日から 2011年9月30日まで)
売上高	163,673	175,972
売上原価	126,978	139,531
売上総利益	36,694	36,440
販売費及び一般管理費	35,530	33,391
営業利益	1,164	3,048
営業外収益	1,362	809
営業外費用	2,016	3,706
経常利益	509	151
特別利益	23	183
特別損失	529	394
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	4	△59
法人税等	380	△175
少数株主損益調整前四半期純利益又は 少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△376	116
少数株主利益	674	449
四半期純損失(△)	△1,051	△333

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位: 百万円)

科目	当第2四半期(累計) (2012年4月1日から 2012年9月30日まで)	前第2四半期(累計) (2011年4月1日から 2011年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	24,120	9,832
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,635	△3,129
財務活動によるキャッシュ・フロー	△18,785	△25,081
現金及び現金同等物に係る換算差額	269	207
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,031	△18,171
現金及び現金同等物の期首残高	87,294	104,002
連結の範囲の変更に伴う現金及び 現金同等物の増減額(△は減少)	—	311
現金及び現金同等物の四半期末残高	86,263	86,141

より詳細なIR情報はホームページをご覧ください。

<http://www.ebara.co.jp/ir/>

荏原製作所 IR

検索

■ 創 業 1912年11月
 ■ 設 立 1920年 5 月
 ■ 資 本 金 613億4,579万6,423 円
 ■ 従 業 員 数 4,140名 (連結 : 14,976名)

■ 役 員

代表取締役社長	矢 後 夏之助	上 席 執 行 役 員	大 矢 正 克
取締役専務執行役員	藤 本 哲 司	執 行 役 員	太 田 公 二
取締役常務執行役員	良 昭 寛	執 行 役 員	廣 野 清 志
取締役常務執行役員	辻 村 学	執 行 役 員	井 上 貴 雄
取締役常務執行役員	前 田 東 一	執 行 役 員	寺 垣 彰 夫
取締役常務執行役員	小 淵 憲	執 行 役 員	勝 岡 誠 司
取締役常務執行役員	大 井 敦 夫	執 行 役 員	木 村 憲 雄
取締役常務執行役員	渋谷 勝	執 行 役 員	志 賀 進
取 締 役	三 國 陽 夫	執 行 役 員	浅 見 正 男
取 締 役	宇 田 左 近	執 行 役 員	高 野 稔
取 締 役	並 木 正 夫	執 行 役 員	小 川 原 万 博
取 締 役	国 谷 史 朗	執 行 役 員	長 木 健 悟
常 勤 監 査 役	山 下 敏 博	執 行 役 員	喜 田 明 裕
常 勤 監 査 役	橋 本 章	執 行 役 員	沖 山 喜 明
監 査 役	町 田 祥 弘	執 行 役 員	白 樫 充 彦
監 査 役	高 橋 文 雄	執 行 役 員	南 部 憲 一
監 査 役	卜 部 忠 史	執 行 役 員	松 本 久 男
常 務 執 行 役 員	伊 藤 章	執 行 役 員	前 原 隆 史
常 務 執 行 役 員	栗 生 正 太 郎		
常 務 執 行 役 員	野 路 伸 治		

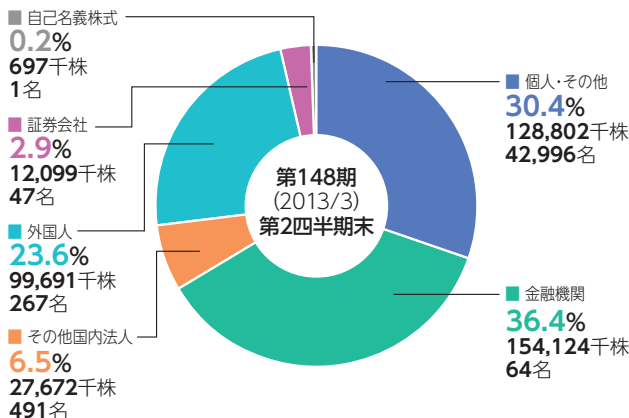
(注) 1. 取締役のうち、三國陽夫、宇田左近、並木正夫及び国谷史朗の4氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
 2. 監査役のうち、町田祥弘、高橋文雄及び卜部忠史の3氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

■ 発行可能株式総数 1,000,000,000 株
 ■ 発行済株式の総数 423,086,658 株
 ■ 株 主 数 43,866 名
 ■ 大 株 主 (上位10社)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	38,065	9.0
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	29,549	7.0
株式会社みずほコーポレート銀行	10,000	2.4
株式会社三菱東京UFJ銀行	7,127	1.7
ピクテ アンド シー ヨーロッパ エスエー	6,670	1.6
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	6,634	1.6
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	5,284	1.3
荏原製作所従業員持株会	5,129	1.2
日本生命保険相互会社	5,093	1.2
ドイチェ バンク アーゲー ロンドン ピービー ノントリティー クライアンツ 613	5,017	1.2

(注) 持株比率は、自己株式(697,040株)を控除して計算しております。

■ 所有者別株式分布状況



株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	3月31日 その他必要ある時は、あらかじめ公告いたします。
配当金受領株主確定日	3月31日 中間配当を実施する時の株主確定日は9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び 全国各支店で行っております。
公告方法	電子公告 http://www.ebara.co.jp ただし電子公告による公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行います。
単元株式数	1,000株
上場証券取引所	東京・札幌

● 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

● 未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

● 株主様のご住所・お名前を使用する文字に関してのご案内

株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構（ほふり）が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部又は一部をほふりが指定した文字又はカタカナに変換して、株主名簿にご登録いたしております。このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置き換えられる場合がありますのでご了承ください。株主様のご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

<http://www.ebara.co.jp>

荏原製作所

検索



株式会社 荏原製作所

〒144-8510 東京都大田区羽田旭町11番1号
電話 (03) 3743-6111 (ダイヤルイン代表)



環境に配慮したFSC® 認証紙と植物油インキを使用しています。